

鹿児島県感染症情報

2014年 第38週報 (9月15日~9月21日)

発行：鹿児島県環境保健センター

※感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

RS ウイルス感染症の報告数は、4週連続で増加し、過去10年間の同時期では最も多い報告数です。手洗いの励行による接触予防、マスクの着用による飛沫防止、消毒用アルコール等による消毒が有効です。

★ RS ウイルス感染症の発生動向とその予防対策

今週のRS ウイルス感染症の報告数は、前週(132人)より15人多い147人(定点当たり報告数2.67)で、前週の報告数を上回った保健所は、川薩(6.25)、志布志(2.67)、鹿屋(2.40)、出水(1.67)、加世田(1.00)でした。

なお、西之表保健所(16.00)管内では、報告数の多い状況が続いていますので、今後の動向には注意が必要です。

RS ウイルス感染症は例年冬季に報告数のピークが見られ、夏季は報告数が少ない状態が続いていましたが、平成23年以降、7月頃から報告数の増加傾向がみられています(次頁グラフ参照)。本疾患は、RS ウイルスに感染している人が咳やくしゃみ、又は会話をした際に飛び散るしぶきを浴びて吸い込む飛沫感染や、感染している人との直接の濃厚接触や、ウイルスが付いている手指や物品(ドアノブ、手すり、スイッチ、机、椅子、おもちゃ、コップ等)を触ったり又はなめたりすることによる間接的な接触感染等で感染が広がります。

予防対策としては、RS ウイルス感染症の流行時期はもちろんのこと、流行時期でなくても、咳などの呼吸器症状がある場合は飛沫感染対策としてマスクを着用し、乳幼児に接することが大切です。接触感染対策としては、子どもたちが日常的に触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒し、流水・石鹸による手洗いか又はアルコール製剤による手指衛生の励行を行ってください。

侵襲性肺炎球菌感染症の届出数が前年を上回っています。予防対策としては、ワクチンの接種が最も有効です。

★ 侵襲性肺炎球菌感染症の発生動向とその予防対策

侵襲性肺炎球菌感染症は、平成25年4月から五類感染症(全数把握対象)として定められ、平成25年は12例の届出があり、平成26年第38週現在の届出は既に19例(男性13例、女性6例)となりました。本疾患は、肺炎球菌による感染症(髄膜炎、髄膜炎以外の菌血症を伴う肺炎、敗血症等)のうち、この菌が髄液又は血液から検出された感染症のことをいいます。年齢群別では、小児(12例)、成人(7例)でした。また、届出受理保健所別では、鹿児島市(12例)、鹿屋(4例)の順に多く、検出された検体別では、血液(18例)、髄液(4例)でした(重複検出例あり)。侵襲性肺炎球菌感染症の予防には、ワクチンの接種が最も有効です。

平成26年第38週現在、県内では**デング熱**の届出はありません。全国における第38週までの累積数は276例(国内感染例141例、海外感染例135例)と、国内感染例が過半数を占めました(数値は速報値です)。予防対策としては、蚊に刺されないように、長袖の服、長ズボンを着用してください。また、虫よけ剤を使用し、蚊を寄せ付けないようにしてください。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核4例(肺結核1例、肺結核及び結核性胸膜炎1例、頸部結核性リンパ節炎1例、無症状病原体保有者1例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	日本紅斑熱1例
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症(小児1例)

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点**93**、小児科定点**55**です。
- ・第38週の定点把握対象疾患の総報告数は676人で、前週(762人)より86人少なかった(詳細については後述)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【ヘルパンギーナ(開始6、終息2)】：加世田(4.00)

- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

今週は、流行発生注意報域の保健所はなかった。

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

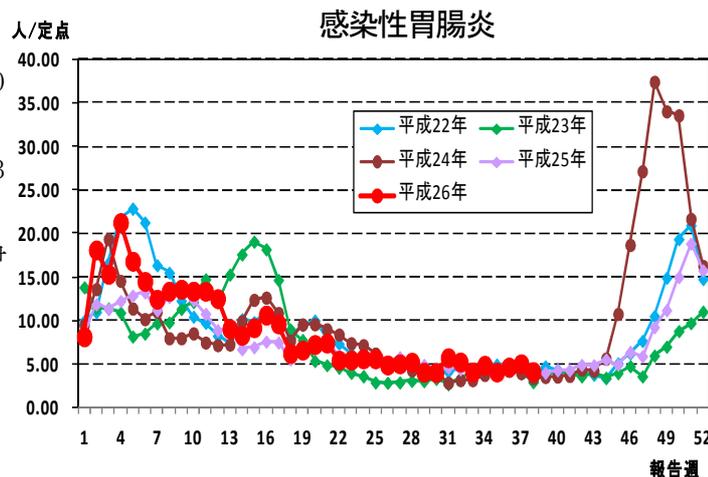
(1) 感染性胃腸炎

第38週の感染性胃腸炎の報告数は228人で、前週より50人少なく、定点当たりの報告数は4.15であった。

年齢別では、20歳以上(35人)、1歳(33人)、10～14歳(23人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(10.60)、伊集院保健所(7.50)、始良保健所(6.71)の順に多い。

流行発生警報域の保健所は、20週連続でなかった。

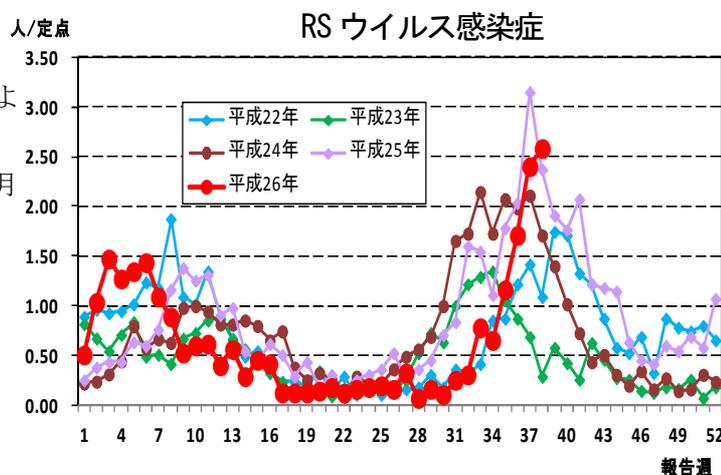


(2) RSウイルス感染症

第38週のRSウイルス感染症の報告数は147人で、前週より15人多く、定点当たりの報告数は2.67であった。

年齢別では、1歳(53人)、0～5ヶ月(43人)、6～11ヶ月(27人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(16.00)、川薩保健所(6.25)、鹿児島市保健所(4.69)の順に多い。



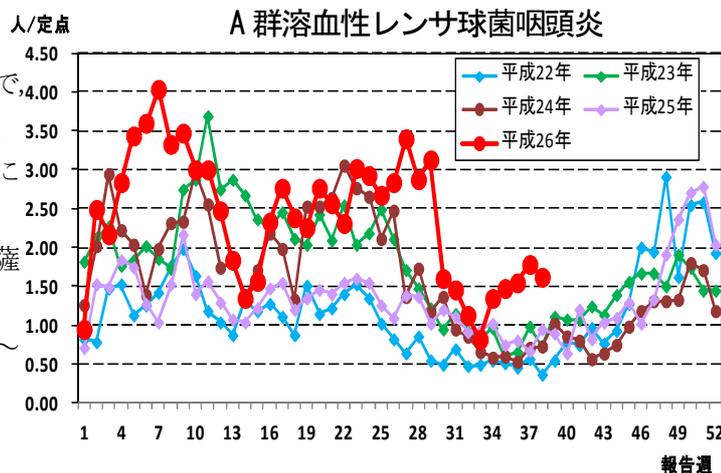
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第38週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は93人で、前週より5人少なく、定点当たりの報告数は1.69であった。

年齢別では、4歳(17人)、5歳(16人)、3歳(14人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所(4.67)、川薩保健所(4.25)、鹿児島市保健所(3.85)の順に多い。

流行発生警報域の保健所は、平成26年第30週(7/21～7/27)以降ない。



※ 平成26年9月19日から、五類感染症（全数把握）の届出基準及び届出票の追加がありました。

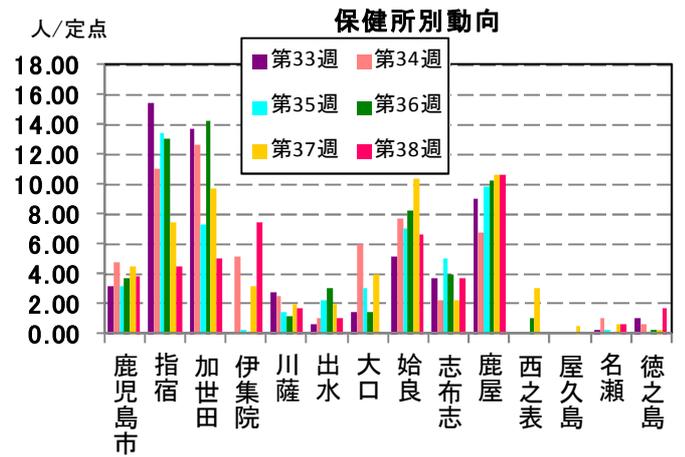
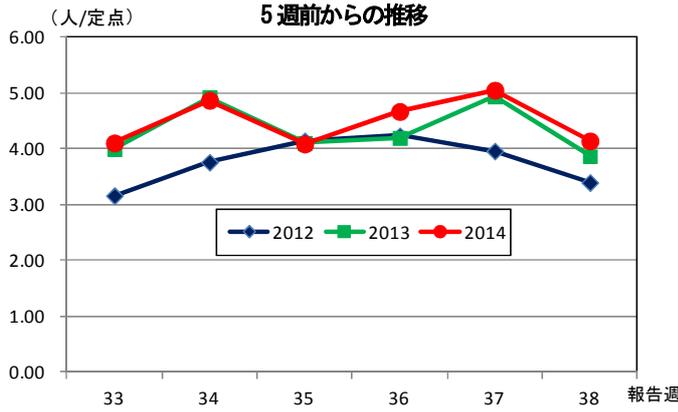
「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」、「水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る.)」、「播種性クリプトコックス症」、「薬剤耐性アシネトバクター感染症(基幹定点の報告対象から、全数把握の報告対象になりました。)」

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行等について

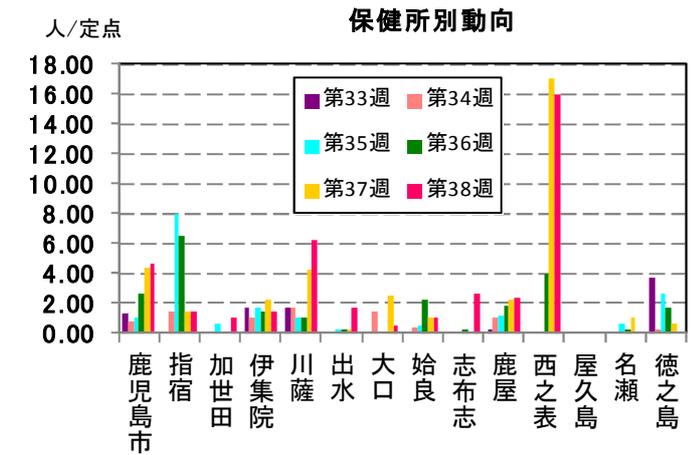
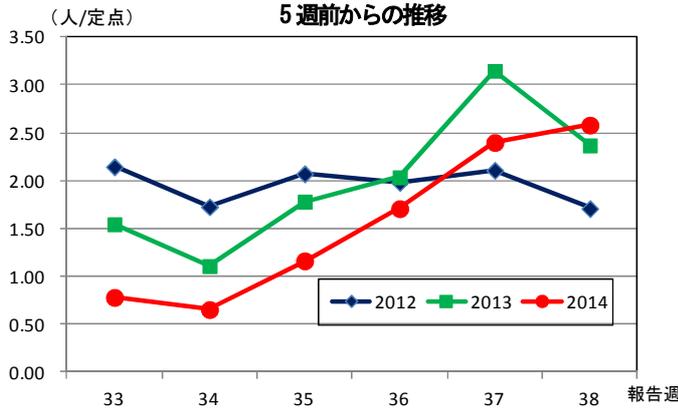
(平成26年9月9日付健発0909第1号厚生労働省健康局長)

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

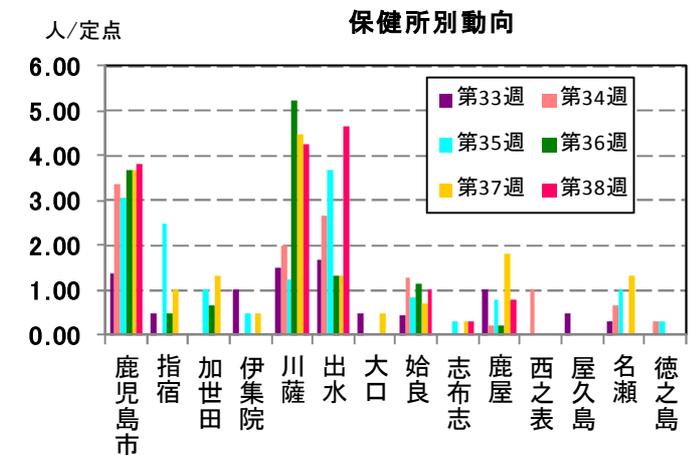
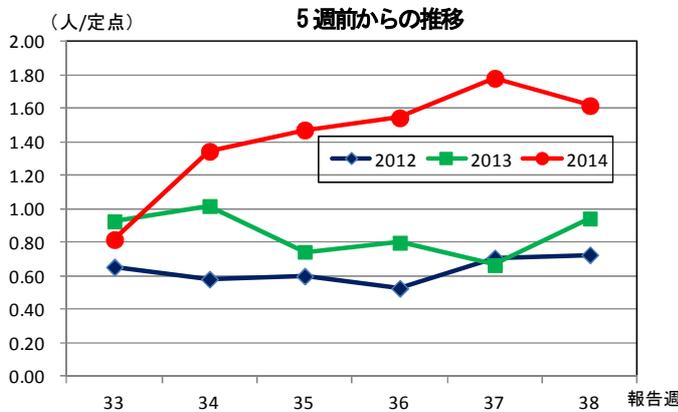
(1) 感染性胃腸炎



(2) RSウイルス感染症

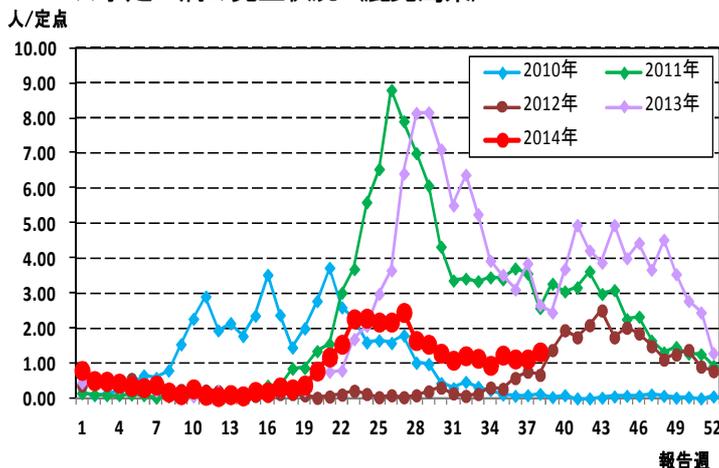


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

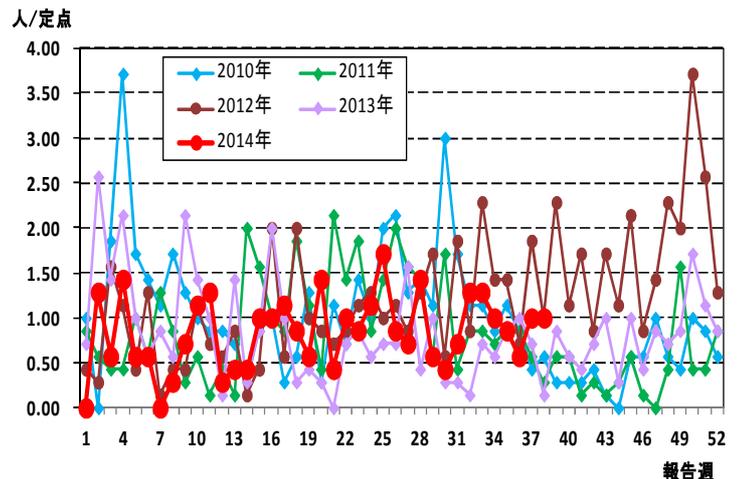


☆注目される感染症の発生状況

★手足口病の発生状況（鹿児島県）



★流行性角結膜炎の発生状況（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2014年	(報告週)	第38週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2014年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	23,950
小児科定点	咽頭結膜熱	12	0.22	2,161
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	93	1.69	4,982
	感染性胃腸炎	228	4.15	18,183
	水痘	29	0.53	3,135
	○手足口病	73	1.33	1,877
	伝染性紅斑	2	0.04	72
	突発性発しん	31	0.56	1,138
	百日咳	-	-	42
	ヘルパンギーナ	47	0.85	2,114
	流行性耳下腺炎	7	0.13	487
	○RSウイルス感染症	147	2.67	1,380
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	1
	流行性角結膜炎	7	1.00	223
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	4
	無菌性髄膜炎	-	-	8
	マイコプラズマ肺炎	-	-	6
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	106
報告数合計		676	0	59,869

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2014年33週)	4週前 (2014年34週)	3週前 (2014年35週)	2週前 (2014年36週)	1週前 (2014年37週)	今週 (2014年38週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	43	36	64	94	132	147
	定点当り	0.78	0.65	1.16	1.71	2.40	2.67
咽頭結膜熱	報告数	17	22	14	20	28	12
	定点当り	0.31	0.40	0.25	0.36	0.51	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	74	81	85	98	93
	定点当り	0.82	1.35	1.47	1.55	1.78	1.69
感染性胃腸炎	報告数	226	268	225	257	278	228
	定点当り	4.11	4.87	4.09	4.67	5.05	4.15
水痘	報告数	32	40	26	26	34	29
	定点当り	0.58	0.73	0.47	0.47	0.62	0.53
手足口病	報告数	63	52	68	62	62	73
	定点当り	1.15	0.95	1.24	1.13	1.13	1.33
伝染性紅斑	報告数	5	-	-	1	2	2
	定点当り	0.09	-	-	0.02	0.04	0.04
突発性発しん	報告数	36	37	31	47	37	31
	定点当り	0.65	0.67	0.56	0.85	0.67	0.56
百日咳	報告数	-	2	2	3	2	-
	定点当り	-	0.04	0.04	0.05	0.04	-
ヘルパンギーナ	報告数	103	89	89	85	75	47
	定点当り	1.87	1.62	1.62	1.55	1.36	0.85
流行性耳下腺炎	報告数	19	20	9	11	7	7
	定点当り	0.35	0.36	0.16	0.20	0.13	0.13
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	9	7	6	4	7	7
	定点当り	1.29	1.00	0.86	0.57	1.00	1.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2014年38週(09月15日～09月21日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	147	2.67	12	0.22	93	1.69	228	4.15	29	0.53	73	1.33	2	0.04	31	0.56	0	0.00
鹿児島市	-	-	61	4.69	9	0.69	50	3.85	46	3.54	7	0.54	29	2.23	2	0.15	10	0.77	-	-
指宿	-	-	3	1.50	-	-	-	-	9	4.50	-	-	5	2.50	-	-	3	1.50	-	-
加世田	-	-	3	1.00	-	-	-	-	15	5.00	-	-	2	0.67	-	-	4	1.33	-	-
伊集院	-	-	6	1.50	1	0.25	-	-	30	7.50	3	0.75	5	1.25	-	-	2	0.50	-	-
川薩	-	-	25	6.25	1	0.25	17	4.25	7	1.75	1	0.25	3	0.75	-	-	2	0.50	-	-
出水	-	-	5	1.67	-	-	14	4.67	3	1.00	7	2.33	4	1.33	-	-	1	0.33	-	-
大口	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	7	1.00	1	0.14	7	1.00	47	6.71	2	0.29	23	3.29	-	-	3	0.43	-	-
志布志	-	-	8	2.67	-	-	1	0.33	11	3.67	-	-	2	0.67	-	-	1	0.33	-	-
鹿屋	-	-	12	2.40	-	-	4	0.80	53	10.60	5	1.00	-	-	-	-	4	0.80	-	-
西之表	-	-	16	16.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	1	0.33	-	-	-	-	1	0.33	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.67	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	47	0.85	7	0.13	0	0.00	7	1.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	12	0.92	2	0.15	-	-	6	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	12	4.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	11	2.75	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	5	0.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	3	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-
名瀬	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	1	0.33	1	0.33

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2014年38週(09月15日～09月21日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	147	43	27	53	17	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	2.67	0.78	0.49	0.96	0.31	0.11	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	12	-	3	5	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.22	-	0.05	0.09	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	93	-	1	1	9	14	17	16	7	5	7	5	10	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.69	-	0.02	0.02	0.16	0.25	0.31	0.29	0.13	0.09	0.13	0.09	0.18	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	228	6	20	33	18	11	16	16	11	10	12	9	23	8	35	-	-	-	-	-	-
	定点当り	4.15	0.11	0.36	0.60	0.33	0.20	0.29	0.29	0.20	0.18	0.22	0.16	0.42	0.15	0.64	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	29	1	1	3	5	6	8	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.53	0.02	0.02	0.05	0.09	0.11	0.15	0.04	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	73	-	6	24	19	12	5	1	1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.33	-	0.11	0.44	0.35	0.22	0.09	0.02	0.02	0.05	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.04	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告数	31	-	13	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.56	-	0.24	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	47	-	3	15	13	9	3	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.85	-	0.05	0.27	0.24	0.16	0.05	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	7	-	-	1	-	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.13	-	-	0.02	-	0.05	0.04	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	1	1	-
	定点当り	1.00	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	0.29	0.14	-	0.14	0.14	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-